

特別管理産業廃棄物処理計画作成（変更）報告書

2023年6月23日

（宛先）
埼玉県北部環境管理事務所長

報告者 埼玉県熊谷市船木台4-1-1
株式会社アルビオン 熊谷工場
工場長 大喜多 健二
（電話番号 0493-36-1312）



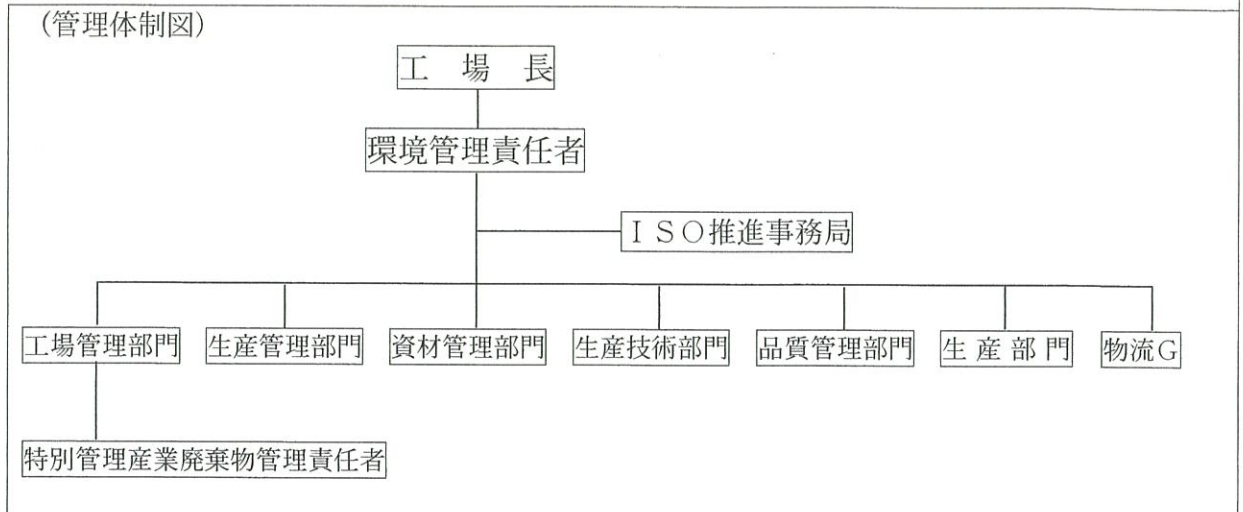
2022年度の特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成（変更）したので、埼玉県生活環境保全条例第20条第2項前段（後段）の規定により、次のとおり報告します。

事業場の名称	株式会社アルビオン 熊谷工場
事業場の所在地	埼玉県熊谷市船木台4-1-1
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
変更の概要	—

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	16 化学工業 ※化粧品製造業
② 事業の規模	バルク生産量-1,724 t (2022年度)
③ 従業員数	414名 (6/20現在)
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	pH2.0以下の廃酸	pH12.5以上の廃アルカリ	特定有害（廃酸）
	排出量	3.053 t	0.255 t	0.021 t	0.016 t
(これまでに実施した取組) 専用密閉容器にて分別し回収業者に引き渡している					
② 計画	【2023年度 目標】				
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	pH2.0以下の廃酸	pH12.5以上の廃アルカリ	特定有害（廃酸）
	排出量	3.053 t	- t	- t	- t
(今後実施する予定の取組) 使用量を必要最小限とし、現状以下に努める 定期的に委託処理業者の現地確認を行う					

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃酸、廃アルカリ、引火性廃油(廃油・特管廃油/有機溶剤) 廃棄物の種類毎に専用容器を設け混合させないようにしている
② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ - 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 実施していない		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定なし		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ - 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組) 実施していない			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組) 実施する予定なし			
自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ - 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 実施していない		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定なし		

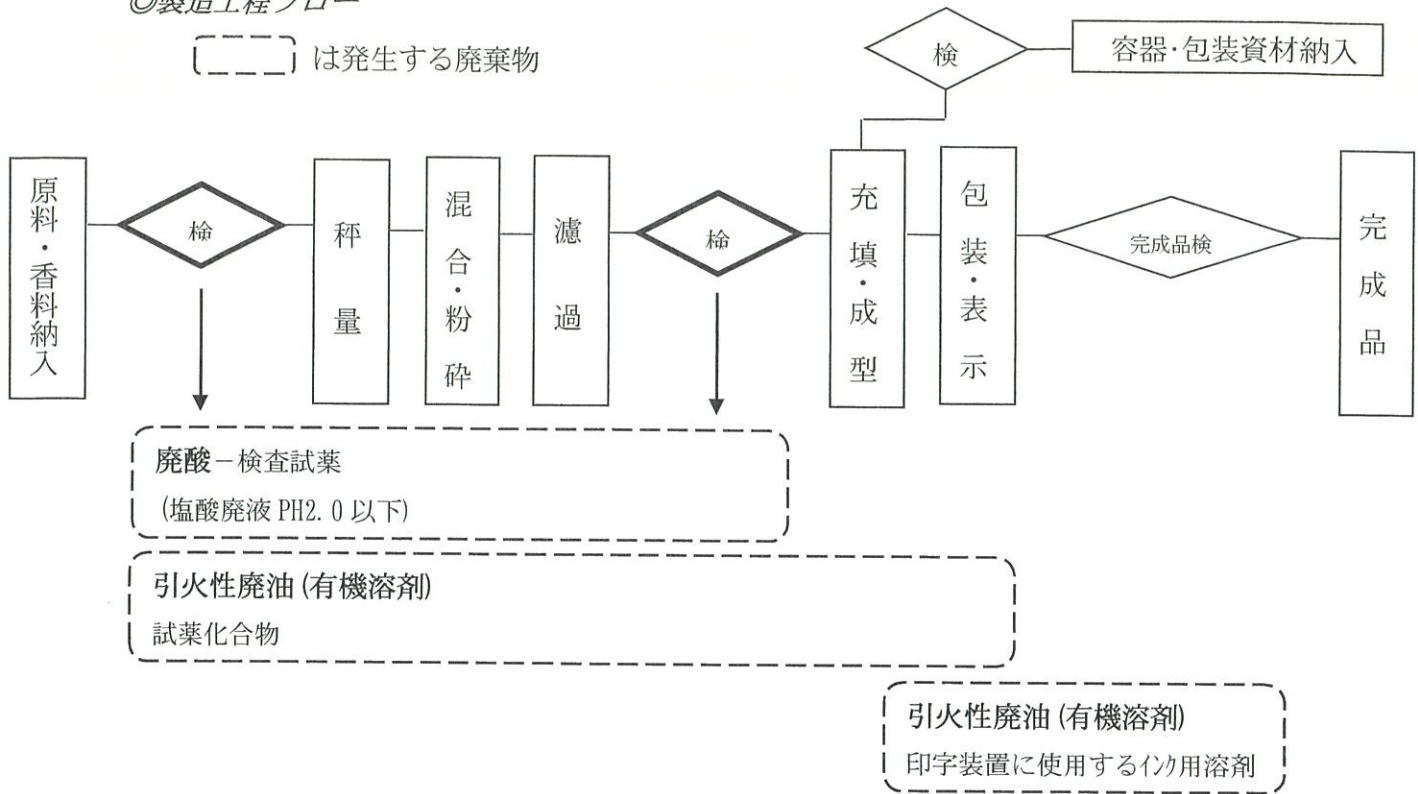
(第4面)

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
① 現状	【前年度（2022年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	pH2.0以下の廃酸	pH12.5以上の廃アルカリ	特定有害（廃酸）
	全処理委託量	3.053 t	0.255 t	0.021 t	0.016 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.205 t	0.255 t	0.021 t	0.016 t
	再生利用業者への処理委託量	1.848 t	— t	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t	— t	— t
	(これまで実施した取組) 専用密閉容器にて分別し回収業者に引き渡している				
② 計画	【2023年度 目標】				
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	pH2.0以下の廃酸	pH12.5以上の廃アルカリ	特定有害（廃酸）
	全処理委託量	3.053 t	— t	— t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.205 t	— t	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	1.848 t	— t	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 使用量を必要最小限とし、現状以下に努める 定期的に委託処理業者の現地確認を行う				
※事務処理欄					

◎製造工程フロー

[] は発生する廃棄物



◎特別管理産業廃棄物の処理方法

